

## 「植林ボランティア」へ参加

今回も晴天に恵まれた「雲仙・普賢の森ボランティア」へ参加いたしました。この事業は九州電力の方々が創立五十周年記念事業として取り組まれていることで、今年で第七回目を迎えています。今回は十一月十日（土）に行われ、私たち九州教具も十八名が参加しました。朝七時半出発と普段慣れない早起きということもあり、更に往路で乗り合わせの車全車両がはぐれるという緊急事態もありましたが、何とか無事到着。普賢岳の雄大さに目がパッチリ覚めました。



親子で仲良く植木作業

四回目となると手馴れたもので、植樹作業・雑草の除草作業共に素早い作業でした。木を植えるために穴を掘っていて気付いたことですが、噴火した時の石がコロコロと土の中に埋まっています。

開会式も無事に終わり、各班に分かれて作業です。私たち九州教具は五班でした。参加

今でも火山灰・土石流など噴火の爪痕が今でも分かります。除草作業でもササガ雑草魂というか何と言うか…生命の力強さを感じました。でも…木にすくすくと育ってほしいので、除草しましたが…(汗)

そんなこんなで作業自体は一時程度で終わりです。作業に夢中になっていた社員一同は作業が終わると時間を見て「もつお昼か!」と口を揃えて言っていました。時間が過ぎるのは早いですね。



お弁当が支給されるので普賢岳を眺めながらピクニック気分。みんなでいい汗をかいてコミュニケーションが取れて充実した日でした。

## キレイでした!運動公園

今回で長崎県立総合運動公園を清掃するのは三回目ですが、日頃の清掃業者さんのおかげと利用者の方々のモラルのおかげで全体的にキレイだったです。十月十三日(土) 諫早の運動公園に集合した総勢十八名。相変わらずサブリーダーは集合場所を間違

えて結局遅刻してましたが(笑)全員元気よくピクル

袋と火ハサミを手に清掃活動へ。さすがにキレイですね。ほとんどゴミが落ちて



いません。最終的に集まったゴミも今まで清掃してきた場所とは量が全然ちがいました。ただ、テニスの場所:スカッシュの所で、溝の隙間にペットボトルが詰め込まれていました。明らかに人為的なものです。奥深くに詰め込まれており、一カ所ならまだしも、隣りの隙間



い一日をスタートすることができました!

ココにペットボトルが…隣りの隙間:連続して入っています。非常に残念でした。全ての溝からペットボトルを取り出し、何はともあれ怪我の一つもなく全員無事に作業が完了し、この日も全員が清々